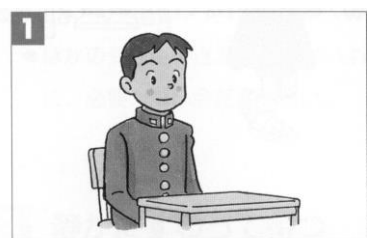


## 特集『面接ガイドPART2』

### 入室までのポイント

1 <自分の順番になるまで、控え室で静かに待つ。>

- ・友だちと必要のない会話はしない。
- ・席を離れたり、悪ふざけをしない。
- ・うでや足を組まない。
- ・あくびや居眠りをしない。
- ・ボタンをはずしたり、服装を乱さない。



2 <自分の受験番号を呼ばれたら、「ハイ」と大きな声で返事をして立ち上がる>



3 <ドアの前に立ち、軽く3回ノックする。ノックする前に深呼吸を>



4 <面接官に「どうぞ」と言われてから、ドアを両手で静かに開ける。>  
ドアを開けたら・・・  
「失礼します」とハッキリと言い「礼」



5 <入室して一礼をする>  
ドアは両手で、静かにきちんと閉める。  
(後ろ手でドアを閉めない)  
面接官の方に振り返り、再び「一礼」をする。  
入室するときに、しきいを踏まない。



### 着席までのポイント

再4 「失礼します」と言って入室。  
ドアを両手できちんと閉める。  
大きな音を立てず、静かにしめる。  
入室するときに、しきいを踏まないこと。



再5 ドアを閉めながら面接官を見ない。  
閉め終わってから面接官の方を向いて一礼をする。  
(後ろ手でドアを閉めない)  
きちんとした姿勢で、椅子まで落ち着いて歩く。



6 椅子の左側まできたら、面接官の方を向き、姿勢を正して「受験番号と名前」そして「お願いします」と大きな声でハッキリ言って礼をする。  
その後、面接官に「どうぞ」と言われてから「失礼します」と言って、椅子に座ること。



7 着席の仕方<ポイント>

- ①いきなり座らないこと。
- ②まず椅子の左側(前)に立つ。
- ③面接官から「どうぞ」と言われてから着席する。
- ④着席するときは「失礼します」と言ってから、静かにゆっくり座る。
- ⑤背筋を伸ばして、深く腰かける。



◆この入室～着席の流れは、基本ですが、集団面接、個人面接、椅子の配置、開き戸、引き戸など、様々なケースがあるので、臨機応変に対応してください。でも大きくは変わらないので、確認して整理しておいてください。そして、あまり動きを意識しすぎて動作が不自然にならないようにね。

◆高校受験だけでなく、これからの人生でも、何回となく面接を受ける機会があるでしょう。しっかりと校長・教頭先生からのアドバイスを受け止めてください。